春興

あらたまる都の春や初霞　百亀女

飛ことも春の身八重の姥の郷し　渡風

梅ヶ香や梅かつゝみ夜の春の風ゝ　萱白宗

雪椿咲や思はもよらぬ滌　可聴

春雨の音さへきゝて清水ゆかしの郷　大こて　平伍

凡ある事模様のかし梅乃花　麦四

文通

梅鶯の声のしら紹無の聞まり　みさ氏ゝ　罫ゝ

戊午とし　春蔵より進